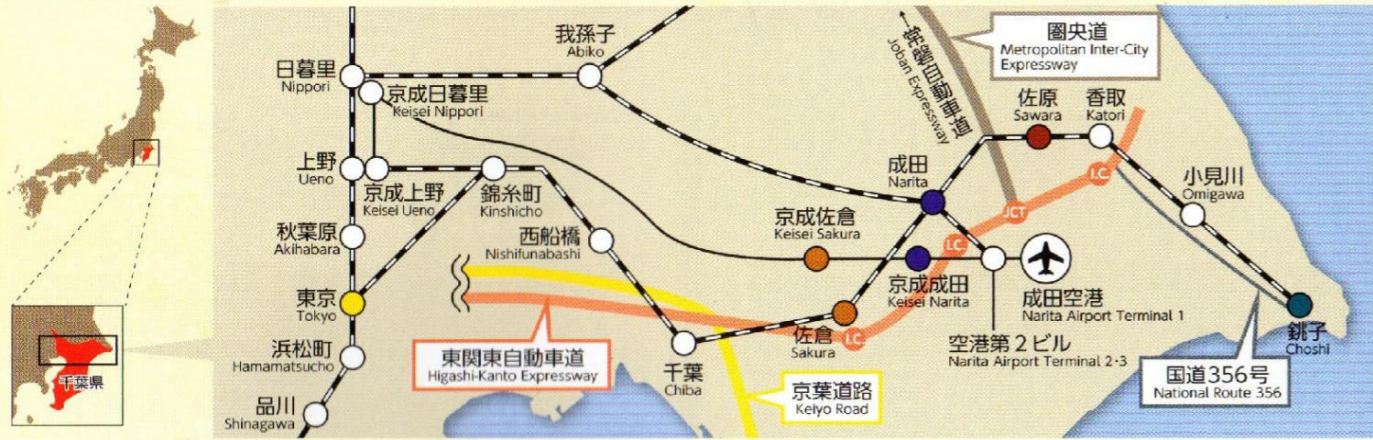
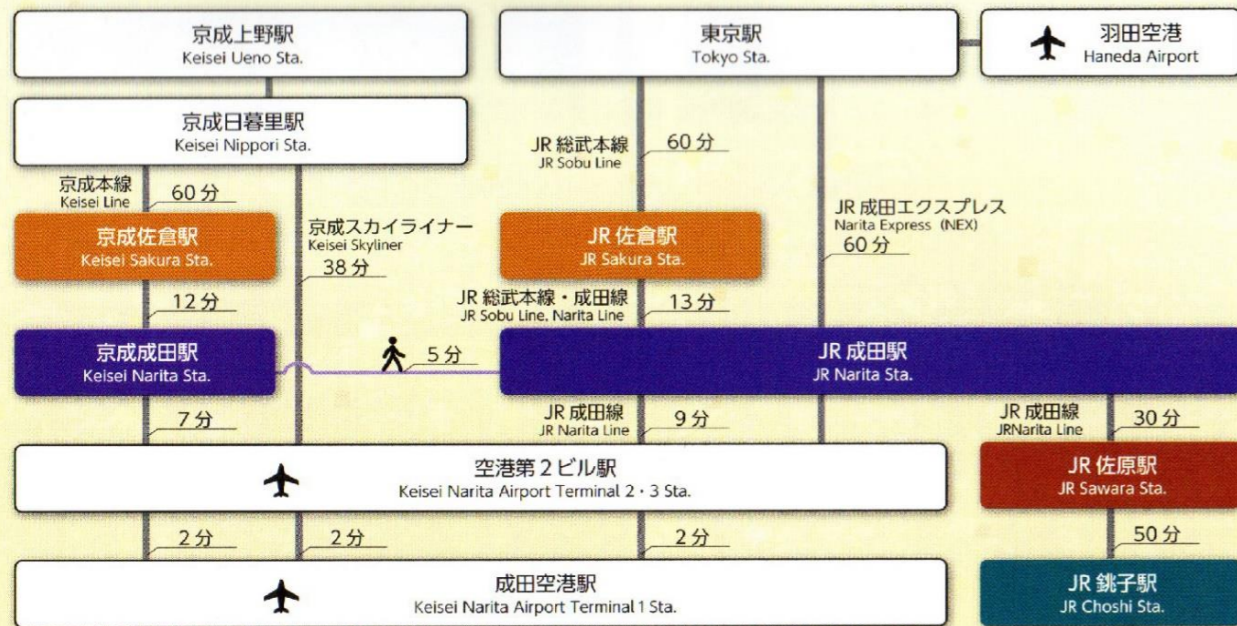


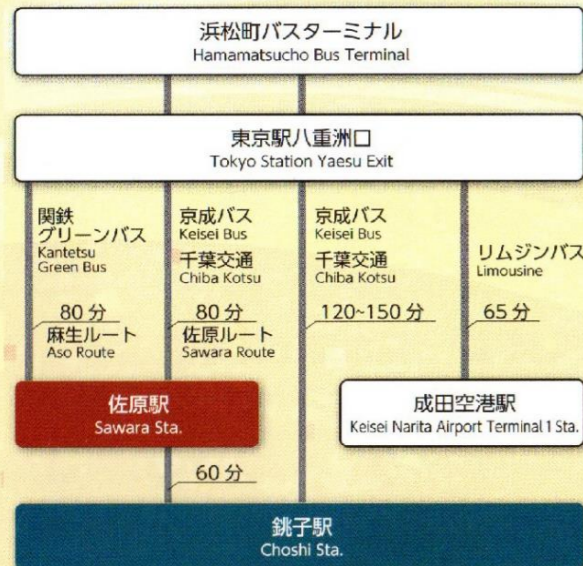
アクセス



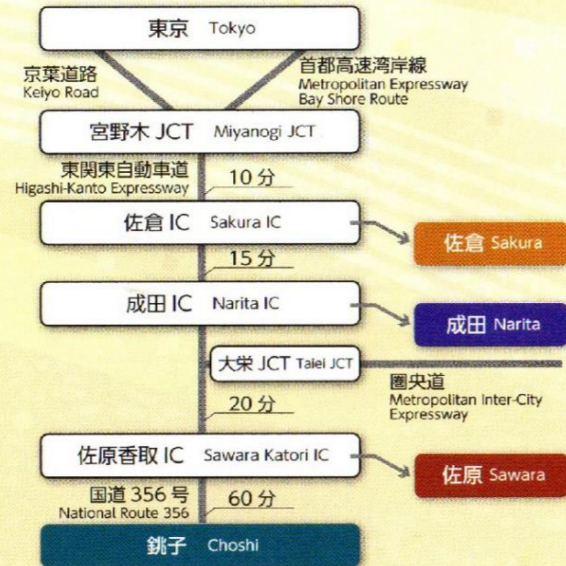
電車 Train



バス Bus



車 Car



北総四都市江戸紀行 公式ホームページ



<https://hokuso-4cities.com/>



北総四都市江戸紀行 公式アプリ



モデルコース機能やナビ機能もついた厳選に便利なアプリです。ダウンロードはこちらから
<http://geoalpha.jp/HokusoApp/>

日本遺産北総四都市江戸紀行活用協議会
千葉市中央区市場町1番1号
TEL:043-223-4082

日本遺産

北総四都市江戸紀行

門前町成田

商家の町佐原

城下町佐倉

資料 3-2

港町銚子





日本遺産(Japan Heritage)とは地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産」として文化庁が認定するものです。

日本遺産「北総四都市江戸紀行」平成28年(2016)、江戸を支えた北総四都市の歴史の物語が、「北総四都市江戸紀行・江戸を感じる北総の町並み」として日本遺産に認定されました。

成田 香取 鹿島 息栖 細見絵図(千葉県立中央博物館蔵)(部分)

世界から一番近い「江戸」

～江戸を感じる北総の町並み～

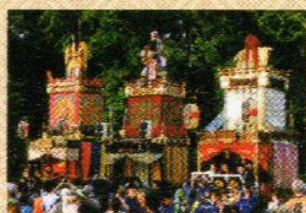
江戸を支えた2つの道

佐倉にあった佐倉城は江戸防御の要であり、この佐倉城と江戸を結ぶ佐倉道(成田街道)が整備され、人々の往来が盛んになりました。さらに、成田参詣が流行したことで、佐倉城から成田山新勝寺まで足を運ぶ参詣客が増えました。利根川は物流の大動脈となり、佐原は利根水運を利用した商業活動により商家が栄えました。銚子では、醤油や水揚げされた海産物が江戸の食文化を支えました。



城下町 佐倉

佐倉は江戸の東を守る要として栄えた城下町です。佐倉城跡(佐倉城址公園)をはじめ、江戸時代後期に建てられた3棟の「武家屋敷」や最後の佐倉藩主・堀田正倫が設けた邸宅・庭園「旧堀田邸」など、城下町の面影が色濃く残っています。



門前町 成田

成田は、成田山新勝寺への参詣客を迎える門前町として栄えてきました。成田山表参道には、土産物屋や飲食店が多数軒を連ね、国内外の観光客に親しまれています。ほかにも宗吾霊堂など、江戸を感じさせる見どころがいっぱいです。



商家の町 佐原

「お江戸見たけりゃ佐原へござれ、佐原本町江戸優り」——江戸時代に唄われた戯れ歌からも当時の佐原の繁栄ぶりがうかがえます。江戸時代初めから酒造も始まり、利根川水運と結びついた商業活動により、下利根随一の河港商業都市に発展しました。



港町 銚子

銚子は、天然の漁場を望む好地にあり、江戸の人々に魚を供給した港町。また江戸っ子の食文化を変えた「関東風の醤油」を生み出した醤油の町でもあります。屏風ヶ浦の断崖絶壁や奇岩からなる独特の自然景観は、浮世絵師や文人墨客に好まれました。

